

令和3年3月30日

株式会社 中国銀行

「ちゅうぎんオープンラボ」の取組み開始について

当行では、人材育成や組織の活性化、独自性のある課題解決案の創出を目的として、新たにちゅうぎんオープンラボを開始します。ちゅうぎんオープンラボとは、従業員が日頃感じている課題の解決や新たな事業アイデアについて、考案者自身が、業務時間の一部を活用し、実現に向けた活動をおこなうことができる取組みです。

オープンラボは、当行が中期経営計画の主要施策として掲げている「地方創生、SDGsの取組み強化」「お客さま本位の営業の『深化』」「組織の活性化」を包括した取組みです。既存の業務の枠にとらわれずアイデアを募り実現していくことで、これまで以上に幅広くお客さまのニーズに対応するとともに地域社会へ貢献してまいります。

1. 期間

令和3年4月1日（木）～令和3年9月30日（木）

2. テーマ

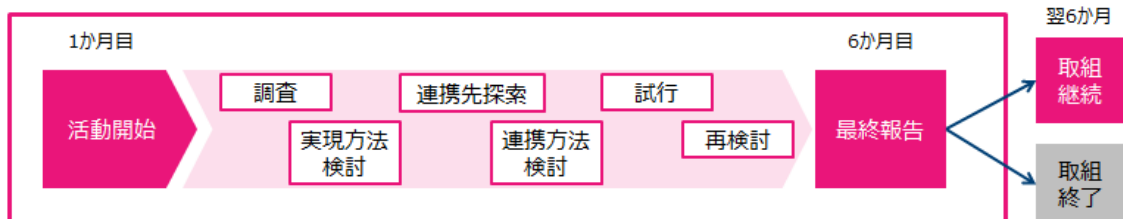
- 地域課題の解決
- 新事業・新業務企画

3. ねらい

- お客さまと一番近くで接している営業店の従業員が感じている課題・それに対する解決案の発掘。
- 所属の部署や店舗の枠を超えて発案者自らが企画の実現に取り組むことによる組織の活性化、新規事業を創出しやすい風土の醸成。

4. 活動方法

- 通常業務をおこないながら従業員自らが考案した企画の実現のために活動します。
- 6か月を1つの単位として複数人のチームで活動します。
- 最終報告での成果に応じては、事業化に向けて本格的に取り組めます。



5. サポート体制

オープンラボのために6か月間で100時間の超過勤務手当を付与します。

オンライン会議ツール等を活用し、距離的制約をなくします。

参加者の要望に応じて行内の専門人材を紹介します。

6. 取組みの経緯

当行では中期経営計画の主要施策「Ⅲ. 組織の活性化」の中で、社内ベンチャー制度を掲げています。ちゅうぎんオープンラボは社内ベンチャーの一環です。ちゅうぎんオープンラボでは新規事業のアイデアを幅広く募り、クリエイティブな企業文化を醸成します。また、有望な新規事業のアイデアを有する従業員に対しては責任者に抜擢することで、成長の機会と自己実現の場を提供します。

今回の参加者は応募の後、書類審査、オンライン面接を経て採用となったメンバーです。ちゅうぎんオープンラボは複数人でチームを組むことを前提としているため、一人で応募された方については採用が決まった後にメンバー集めをおこないません。応募内容については別紙をご参照ください。

従業員に働き甲斐を提供しながら、地域社会やお客さまのさまざまな課題と一緒に解決し新たな価値を提供することで、これまで以上に地域社会やお客さまの発展に貢献してまいります。

以 上

応募内容

応募総数	58件
延べ人数	115人

1か月の募集期間に58件、延べ115人の応募がありました。
オープンラボを通じて新たな価値を創出しやすい風土を醸成することで、
地域社会とともに発展する当行独自のビジネスプランを構築してまいります。

4月から活動する内容の一部をご紹介します。

活動内容（抜粋）

地域課題の解決

- 地域の金融リテラシー向上を目的とした学校、民間企業、官公庁向け金融セミナー
- 岡山のデジタル化促進のためのデジタル化コンサルティングサービス
- インバウンド観光誘客を切り口とした地域活性化取り組み
- 自治体や事業者の情報発信サポート・魅力プロデュース

新事業・新業務企画

- 空き店舗・店舗空きスペースを活用した当行人材による小学生向け学習塾
- 店舗ロビーでの地域および地元企業さまのPR動画の放映
- 相続手続きを一つの窓口で完結させるワンストップサービスの開発
- プログラミング言語「Python」の利用による業務自動化ツールの活用・提供

※ オープンラボは応募案を実現するために活動するものであり、上記に記載の内容を実施することを約束するものではありません。